



2023 O2 VAM

アセンブリーマニュアル



2023 O2 VAM

アセンブリーマニュアル

2023 02 VAM

はじめに

FACTOR製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。以下の手順を十分に確認し、正しい作業と使用のためにそれらに従ってください。以下の指示と警告に従わない場合、製品の損傷、自転車の損傷、および深刻な状況での怪我や死亡の原因となる可能性があります。

適切な組み立てには、特定の工具と自転車のサービス経験が必要であるため、資格のある自転車整備士が製品を組み立てることをお勧めします。FACTOR BIKESは、製品の不適切な組み立てや取り付けによる損傷やけがについては責任を負いません。

完成車およびフレームセットの限定生涯保証

以下の制限、規約、条件に従い、Factorは、最初の所有者に対して一生限、新しいFactor完成車またはフレームセットのそれぞれに材料や仕上がりに欠陥のないことを保証します。

生涯限定保証は、自転車が通常の状態で作動および使用されることを条件とし、所有者のハンドブック (Factor完成車に付属) に従って適切にメンテナンスされることを条件とします。

この生涯限定保証は、塗装/仕上げ、通常の消耗と見なされるFactorコンポーネント、完成車やフレームセットに取り付けられているホイール、ドライブトレイン、ブレーキ、サスペンション関連部品やコンポーネントなどのサードパーティコンポーネントには適用されません。

通常の摩耗の影響を受けると考えられるすべてのFactorコンポーネントは、1年間の限定保証の対象となります。この限定保証の期間は、お客様が自転車を所有した日から1年間とします。

通常の摩耗の影響を受けると考えられるFactorコンポーネントは、完成車に付属の技術補足書やユーザーマニュアルに記載されています。Factorの完成車に含まれている、または取り付けられているすべてのサードパーティ製コンポーネントは、製造元が指定するとおり、それらのコンポーネントに適用される製造元の保証の対象となります。

追加条件: この生涯限定保証は、この新しいFactor完成車またはフレームセットの最初の所有者に対してのみ行われ、最初の所有者がFactor完成車の所有権を保持している間のみ有効です。この生涯限定保証は譲渡できません。

FACTORの限定生涯保証の資格を得るには、www.factorbikes.comにアクセスして、ご購入から15日以内に製品を登録してください。

完成車を贈り物として購入した場合、贈り物の最初の受取人は、この生涯限定保証のための最初の所有者であると見なされます。

この生涯限定保証に基づくあなたの権利を行使するために、完成車またはフレームセットは、領収書や、販売請求書や、またはシリアル番号によって完成車またはフレームセットを特定するその他の適切な購入証明とともに、Factorまたは認定されたFactorの販売店に提示する必要があります。

除外と制限:

上記の保証、または暗黙の保証には、以下は含まれません:

使用国で適用される可能性のある特定の国の法的要件に準拠するために必要な変更を除いて、元の状態からの変更。

通常の消耗。

自転車の異常で且つ営利目的の使用、または自転車本来の用途以外での使用。取扱説明書に従わないことによる損害。

2023 02 VAM

以下のような結果として生じた塗装仕上げとデカールの損傷: 通常の消耗、競技への参加、ジャンプ、ダウンヒル、および/またはそのようなイベントのトレーニング、または厳しい条件や気候に自転車をさらしたり、自転車に乗ったりした結果。

完全なまたは一部分の交換、修理、返却、切り替えにかかる労働および/または輸送料金。

事故、放置、不適切な取り扱い、乱用または故意の損傷、誤用、不適切な組み立て、および本来意図されていない、または自転車と互換性のないデバイスまたはコンポーネントの使用。

お客様、またはFactorの認定修理業者ではない第三者による変更または修理。

お客様によって提供された任意の仕様。救済: 特に明記されていない限り、上記のFactor保証または暗黙の保証に基づく唯一の救済は、Factorの独自の裁量による同等以上の価値のある欠陥部品の修理または交換に限定されます。

この救済措置を除き、契約、保証、過失、製造物責任、またはその他の理論に基づくかどうかにかかわらず、人的傷害、物的損害、または経済的損失の損失または損害を含むがこれに限定されない、直接的、偶発的、または結果的な損失または損害について、Factorは責任を負わないものとします。

この限定保証は、Factorの過失または法律で除外または制限できないその他の責任によって引き起こされた死亡または人身傷害に対するFactorの責任を除外または制限するものではありません。あなたが使用者でなければ、Factorは明示的または黙示的を問わず、その他の保証を一切行いません。商品性、合理的な注意、特定の目的への適合性の保証を含む、すべての黙示の保証はここでは否認されます。

その他:

Factorが裁判で勝訴した場合、所有者の請求を弁護するためにFactorが被った弁護士費用および訴訟費用を含む費用をFactorに払い戻すことに同意するものとします。

購入した国以外で行われた申し立てには、追加料金と制限が適用される場合があります。

保証の詳細と期間は国によって異なる場合があります。この保証はあなたに特定の法的権利を与えます、そしてあなたは場所によって異なるかもしれない他の権利を持っているかもしれませんが。この保証はお客様の法的権利には影響しません。

この保証声明が現地の法律と矛盾する場合、この保証はそのような法律と矛盾しないように変更されたものとみなされます。このような法律の下では、特定の免責事項および制限がお客様に適用される場合があります。

一部の州および国では、付随的または結果的損害または保証の除外または制限を許可していないため、上記の制限または除外が適用されない場合があります。

管轄裁判所により、この限定保証の特定の規定が適用されないと判断された場合、かかる決定は、この限定保証の他の規定に影響を与えず、他のすべての規定は引き続き有効であるものとします。

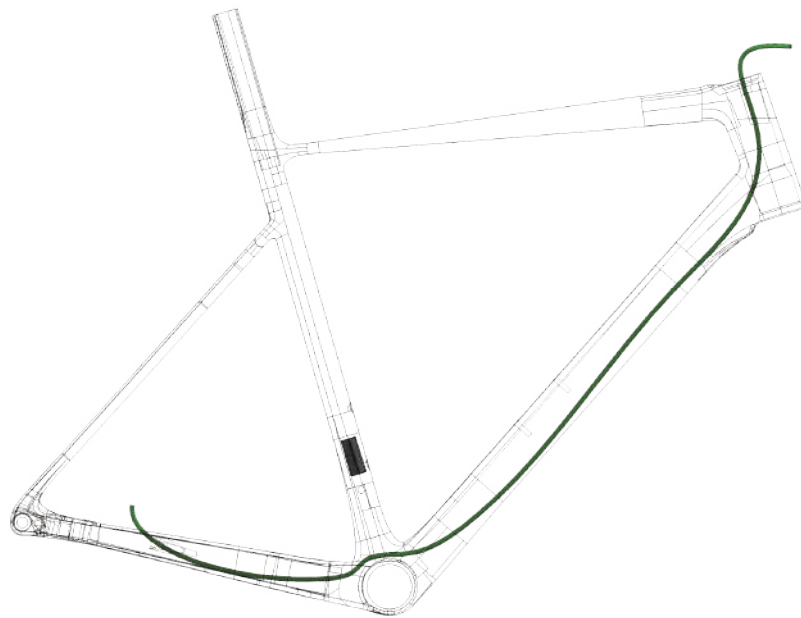
この限定保証の英語版が優先されます。

この限定保証は、欧州連合と米国の法律に準拠し、欧州連合と米国の裁判所は、この限定保証またはその主題または構成(非契約紛争または主張を含む)に起因または関連して発生する紛争または請求を解決するために非独占的管轄権を有するものとします。

2023 O2 VAM

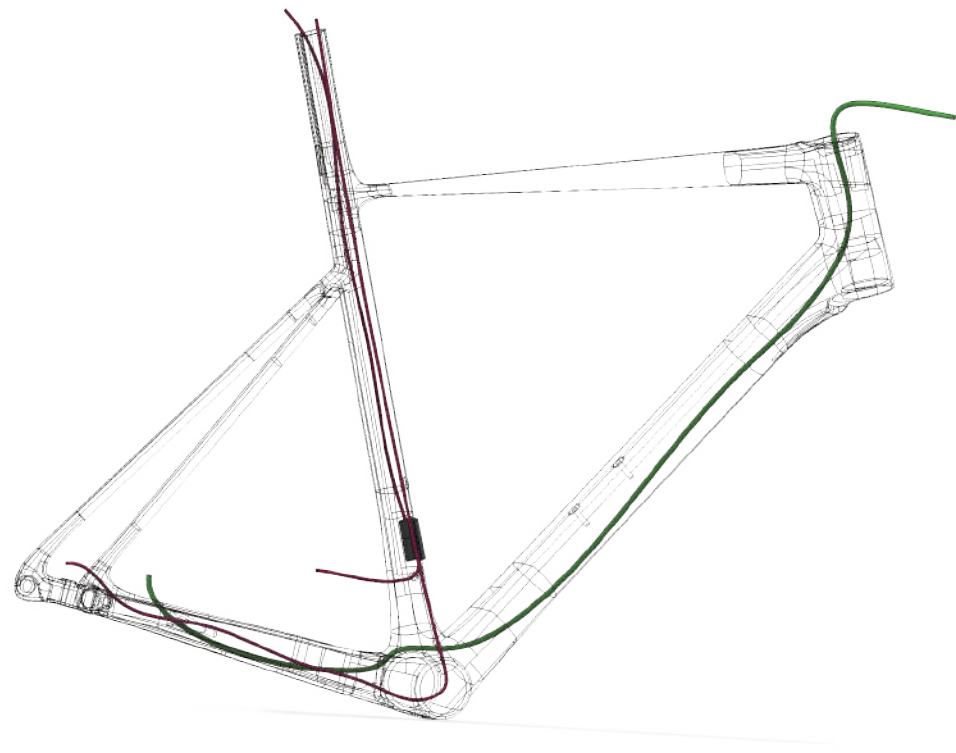
ホース配線

- リアブレーキとフィッシュホースをフレームに通し、ヘッドチューブから外します。
- ガタつき防止リアブレーキホースフォームスリーブを取り付けます。
- ガタつき防止ホースカバーの透明なプラスチック製の耐摩耗性ガード部分がヘッドチューブに隣接していることを確認して、ブレーキホースをステアラーの回転から保護します。



Di2配線

- 必要に応じてフロントとリアのディレイラーDi2ワイヤーを取り付け、BT DN300バッテリーに取り付けるためにシート・チューブから伸ばします。



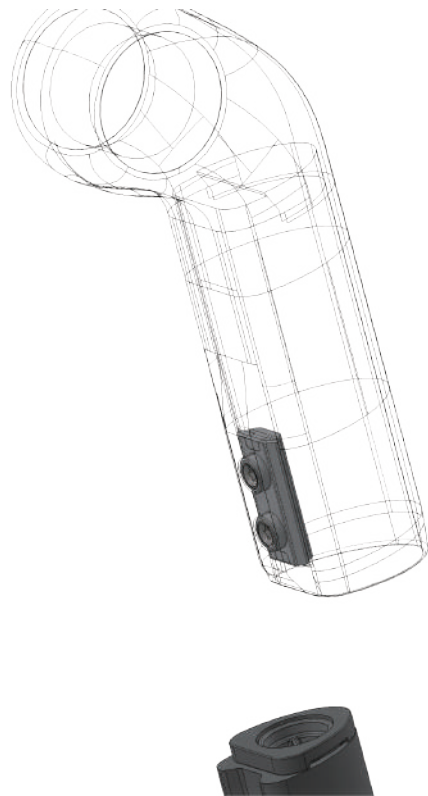
Di2バッテリーの取り付け

- 上部と下部のラバーマウントをDi2バッテリーに取り付けます。
- 配線されたDi2ワイヤーをバッテリーに接続します。
- バッテリーを外部シートチューブに押し込みます。



シートポストクランプ

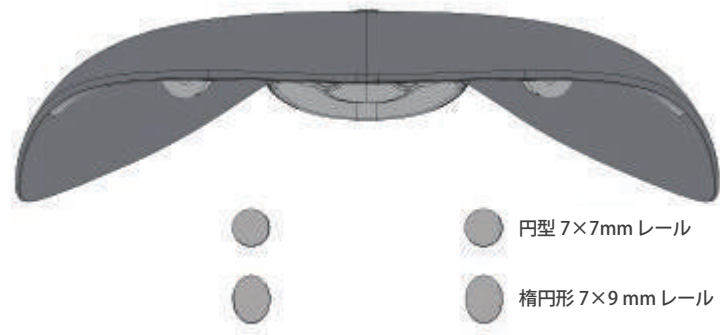
- シートポストクランプと同様にシートポストの内面にカーボンペーストを塗布します。
- 塗布したカーボンペーストを保持したままシートポストをクランプを取り付けます。
- シートポストをフレームに取り付け、グラブスクリューで締める際に、上部、下部のグラブスクリューをクランプに均等にトルクが伝わるよう、交互にゆっくり締めてください。(最大4nm) なおこちらを怠るとフレームが損傷する可能性があります。



2023 O2 VAM

シートアタッチメント

- サドルのレールに合わせてピザボックスから適切なクランプを選択します。
- クランプにカーボンペストを塗布し、サドルの角度、ポジションを調整した上で、ゆっくりと締めてください。(最大12nm)



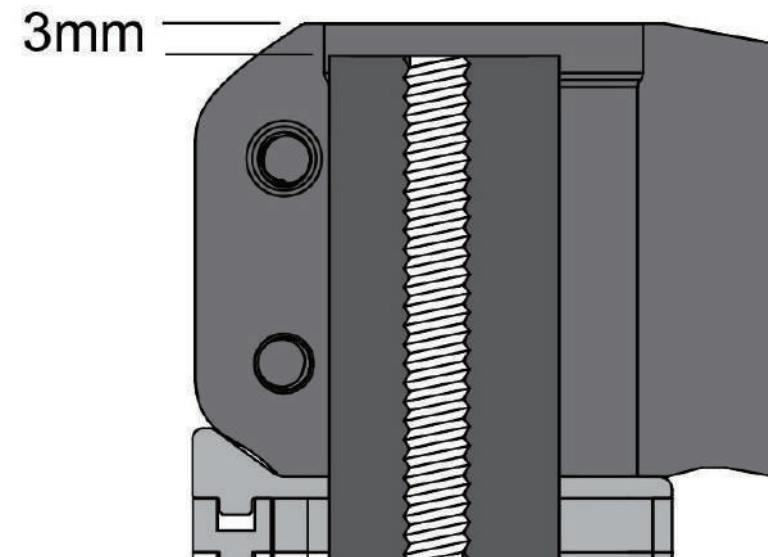
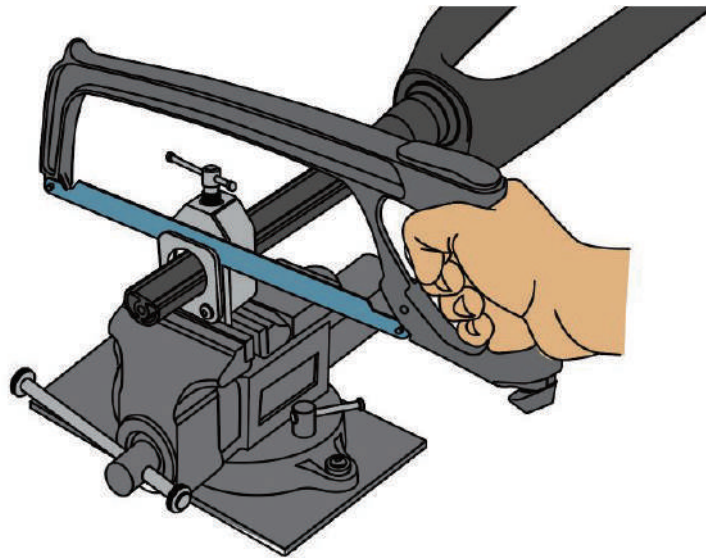
ファクターフレームセットには、カーボンレールサドル用の7X9mmアウターレールクランプが付属しています。従来のサドルレール用の7x7mmアウターレールクランプは、別途に購入頂けます。



ステアラー

- スパースの数に合わせてフォークコラムを切断します。

ステムのトップカバーの厚みは3mmを考慮し、調整ください。



WARNING! フレームセットに付属のスパース(ヘッドセットカバーを含む)は最大で40mmまでしか使用できません。

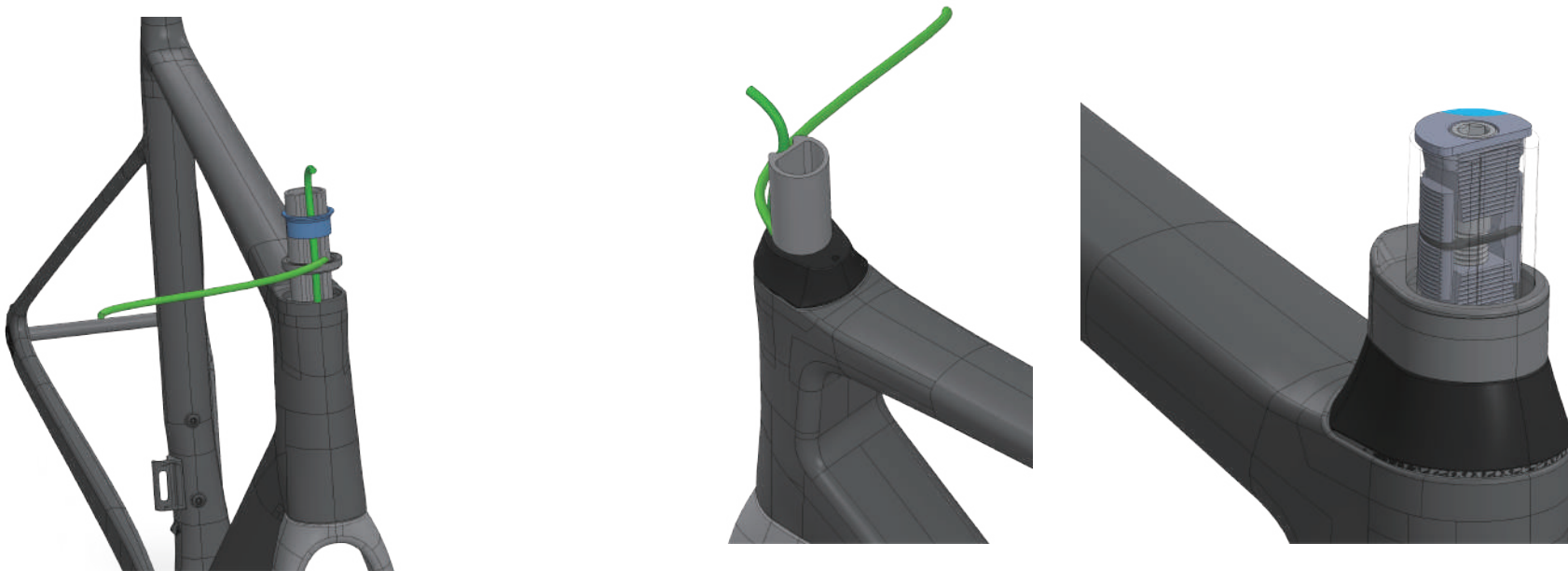
ステアラー

- ブレーキホースをフォークの下から上に掛けて取り回します。このホースとコラムに掛けてベアリングを通します。
- ベアリングに軽くグリスを塗布し、フォークをフレームに取り付け、リアブレーキホースを緩み防止措置に収納してください。



トップベアリング

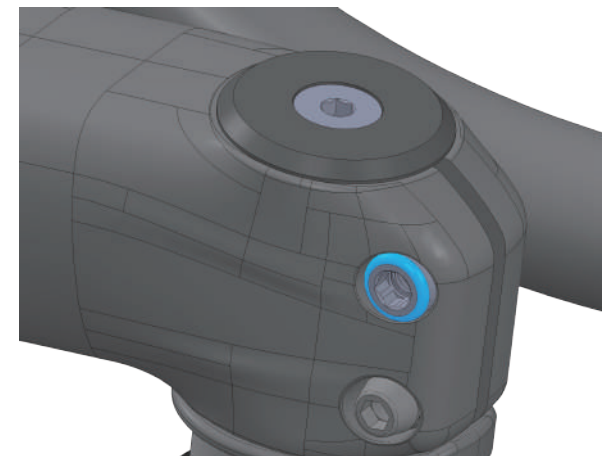
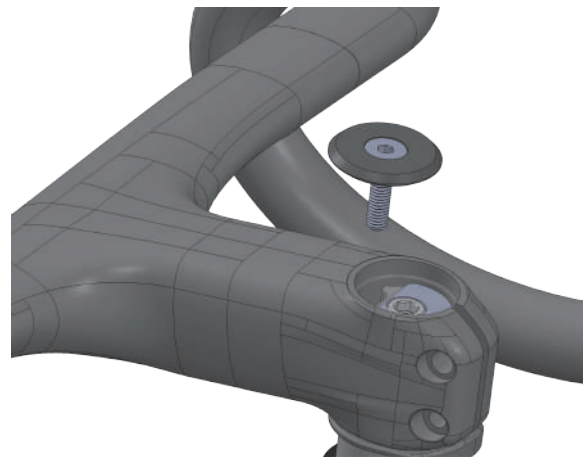
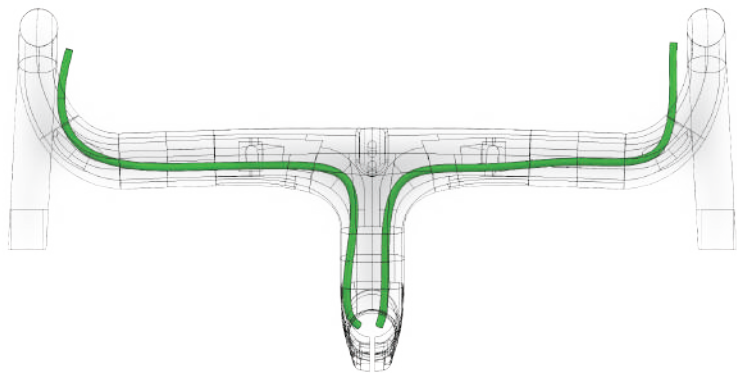
- トップベアリングとスプリットリングに軽くグリースを塗布します。
- ホースをトップベアリング、スプリットリング、および選択した高さのダストカバーに通します。
- 必要に応じたスペーサーを組み立てます。
- Black Inc HB01(非エアロ)を使用する場合は、適切なスペーサーをご用意ください。
- コンプレッションプラグをコラム上部に取り付け、ゆっくりと締めます。(最大8nm)



2023 O2 VAM

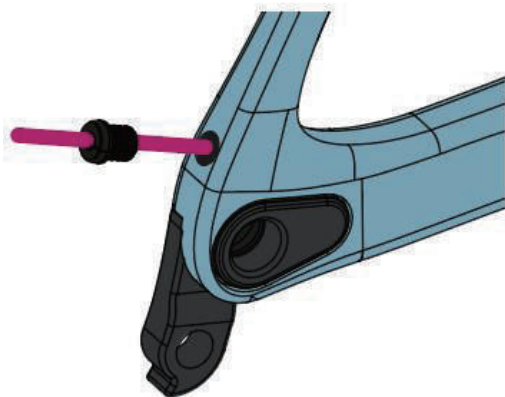
フォーク取り付け

- ステムの後方から出るブレーキホースをハンドルバーを通しシフターまで通してください。
- ステアラーチューブ、ステム、拡張プラグにカーボンポストを塗布します。
- ベアリングの揺れの動きが止まるまでプリロードキャップをゆっくりと締めてください。
- ステムボルトをゆっくり締めます。(最大5.2nm)

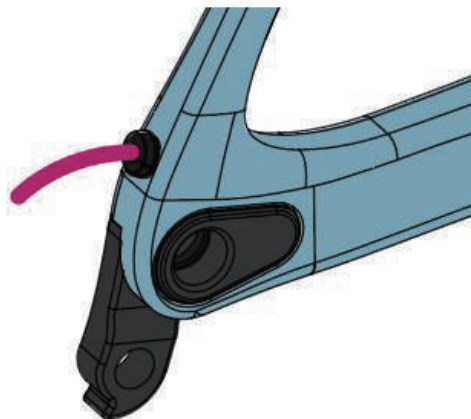


グロメット

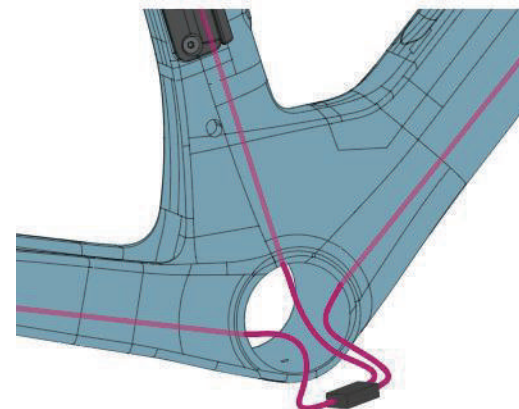
- フロントグロメットとリアグロメットを取り付けます。



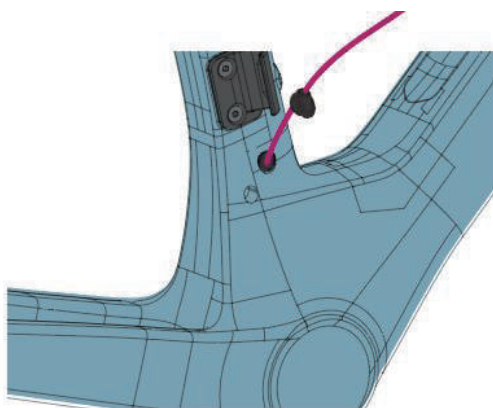
リア・ディレイラー Di2 ケーブルをチェーンステーに通します。



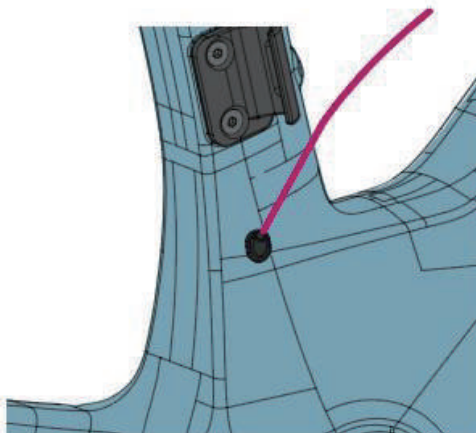
Di2ケーブルグロメットを取り付けます。



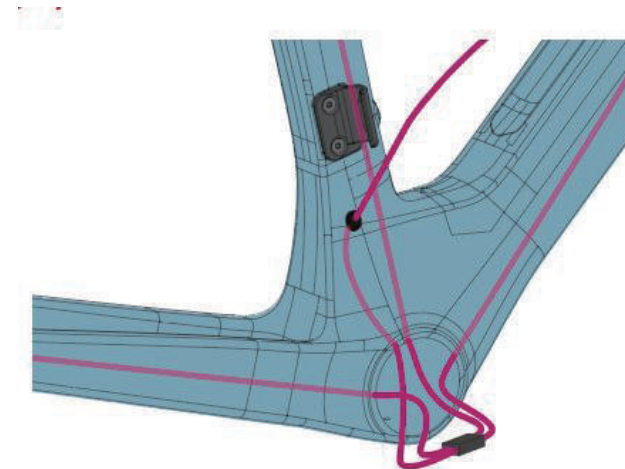
Di2ジャンクションBに接続します。



フロント・ディレイラー Di2 ケーブルを、シート・チューブの穴からボトム・ブラケット出口まで通します。



Di2ケーブルグロメットを取り付けます。



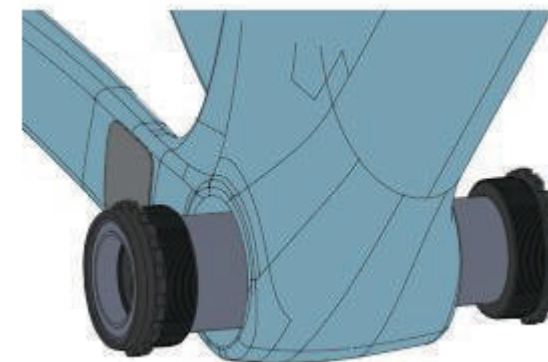
Di2ジャンクションBに接続します。



フレームのボトムブラケット内側とボトムブラケットカップをイソプロピルアルコールで拭いてきれいにします。

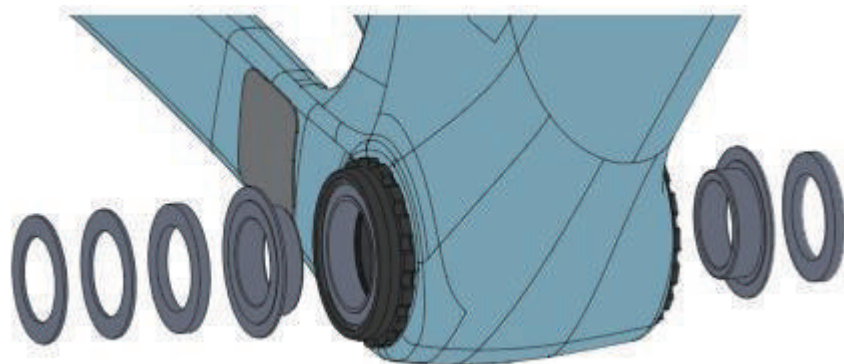


両方のボトムブラケットカップのスレッドに高品質のアセンブリペーストの層を適用します。モーガンブルー(オーカブルーペースト)またはr.s.p.(きしみフリーク組み立てペースト)のアセンブリペーストをお勧めします。



カップをフレームにねじ込み、ドライブ側は30nm、非ドライブ側は40nmまでカップを締めます。パークツールBBT-47の使用をお勧めします。

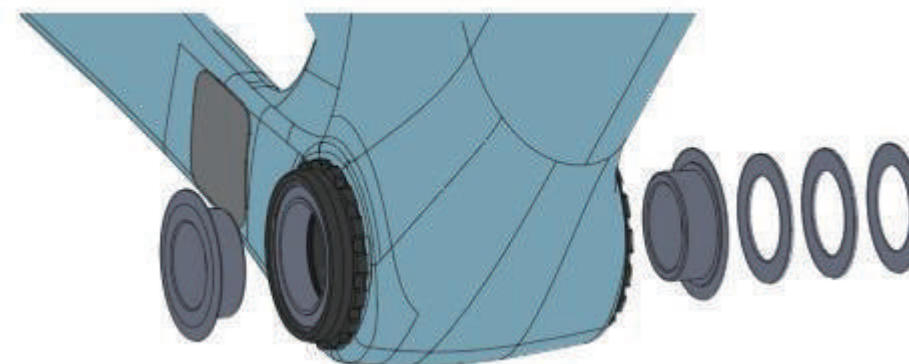
SRAM DUBクランクセットの場合は、付属の29mm減速機とスペーサーを次の順序で取り付けます。



ドライブ側
1mm+1mm+3mm+29mm 減速機

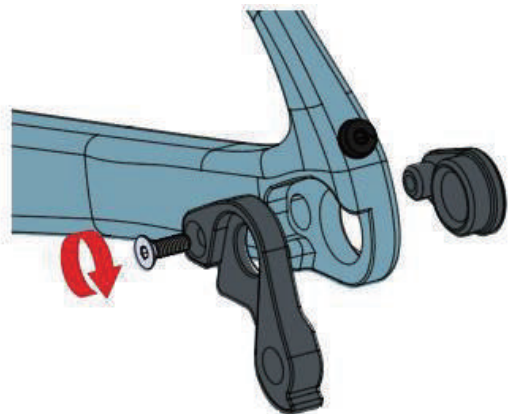
反ドライブ側
29mm 減速機+3mm

シマノホローテックIIクランクセットの場合は、付属の24mmホイールMFG減速機とスペーサーを次の順序で取り付けます。

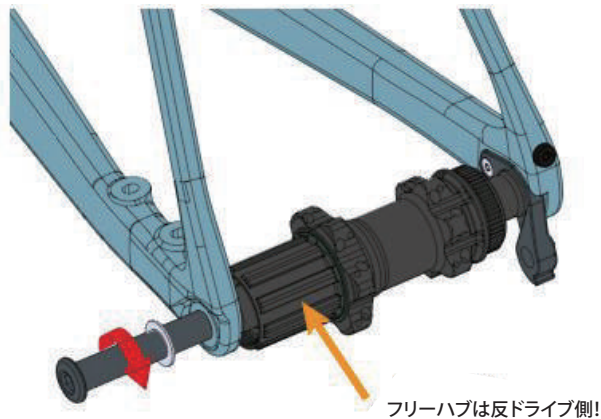


ドライブ側
24mm 減速機

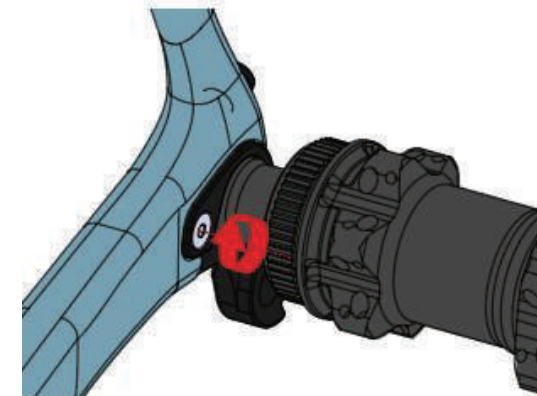
反ドライブ側
24mm 減速機+1mm+1mm+0.5mm



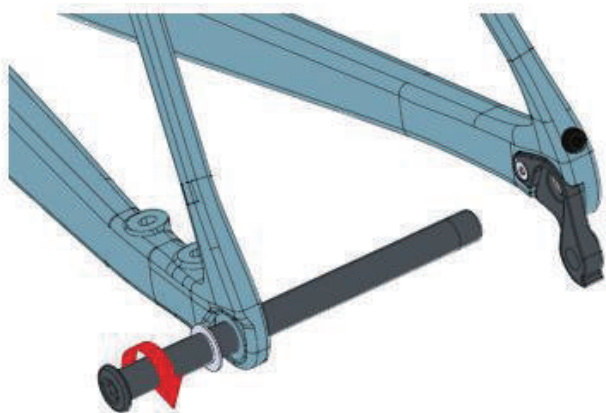
ボルトのネジ山にLoctite 243を塗布します。ボルトをねじ込みますが、締めないでください。これにより、アクスルシャフトを取り付けるときにインサートの位置合わせができます。



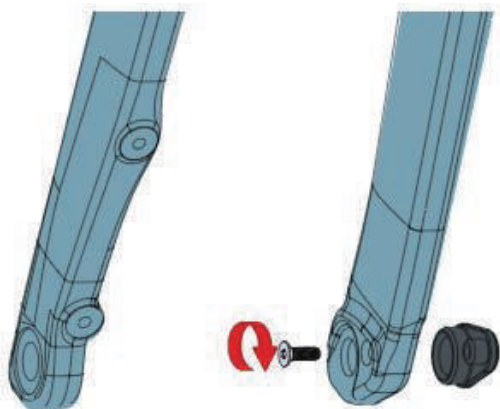
フリーハブを反ドライブ側にして、ドロップアウトにリアハブを取り付けます。これにより、次のステップにアクセスしやすくなります。ナイロン製ワッシャーを付けてスルーアクスルを取り付け、**12Nm**で締めます。



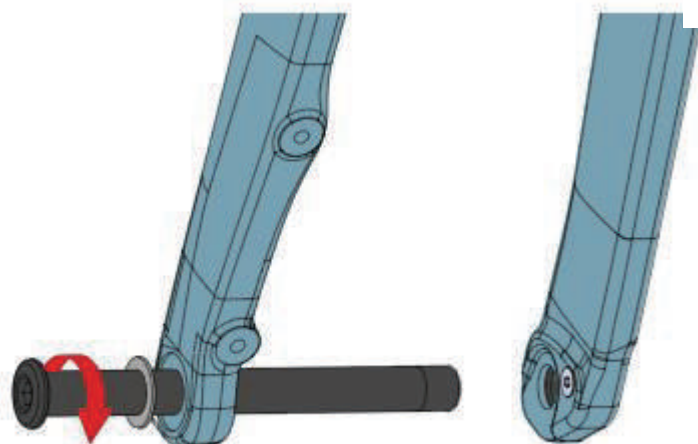
ドロップアウトのインサートが正しく位置合わせされていることを確認したら、ドロップアウトのボルトを**1Nm**で締めます。



スルーアクスルを取り外し、ハブを取り外します。後輪を取り付け、(ナイロン製ワッシャー付き)スルーアクスルを**12Nm**で締めます。

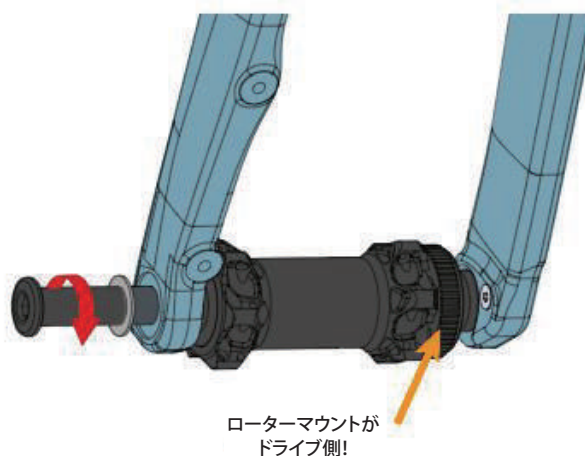


ボルトのネジ山にLoctite 243を塗布します。ボルトをねじ込みますが、締めないでください。これにより、アクスルシャフトを取り付けるときにインサートの位置合わせできます。

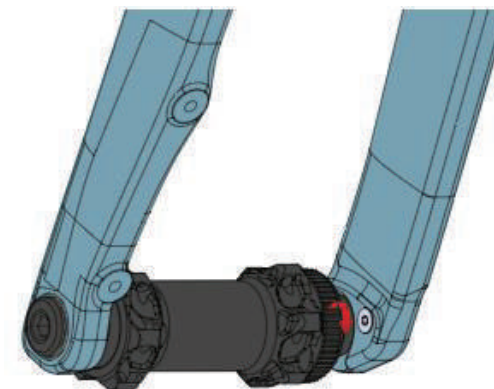


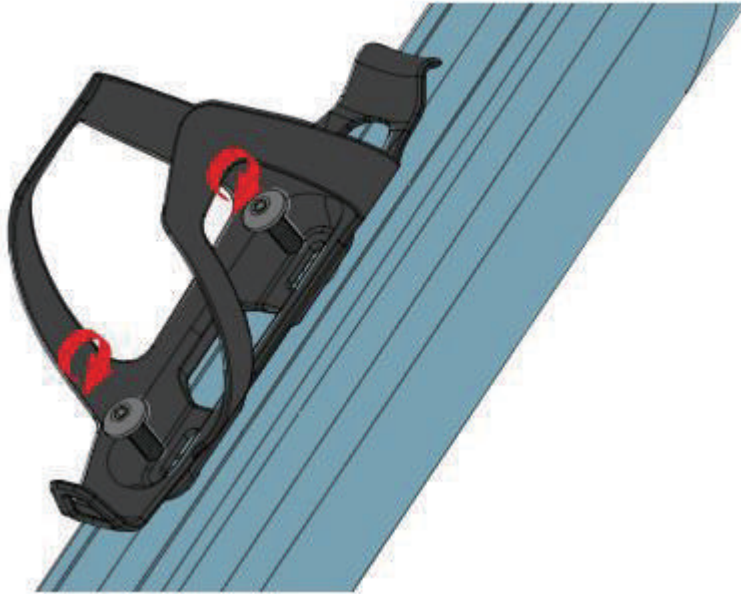
スルーアクスルを取り外し、ハブを取り外します。前輪を取り付け、(ナイロン製ワッシャー付き)スルーアクスルを**12Nm**に締めます。

フリーハブを反ドライブ側にして、ドロップアウトにフロントハブを取り付けます。これにより、次のステップにアクセスしやすくなります。ナイロン製ワッシャー付きスルーアクスルを取り付け、**12Nm**で締めます。



ドロップアウトのインサートが正しく位置合わせされていることを確認したら、ドロップアウトのボルトを**1Nm**で締めます。





ケージを取り付け、T20トルクスでM5ボルトを**2Nm**に締めます。

2023 O2 VAM

FMD

- フロントディレイラーを使用している場合は、図のようにマウントを取り付け、ボルトを締めます。
- フロントディレイラーマウントを使用しない場合は、付属のブランキングプレートを1本のネジで取り付けてください。

